

# 漁海況情報

2012年(平成24年)7月 第476号

最新情報提供：沖縄県水産海洋研究センターURL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
E 海況案内人のページを参照してください。

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

FAX 098-995-2357

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)▶

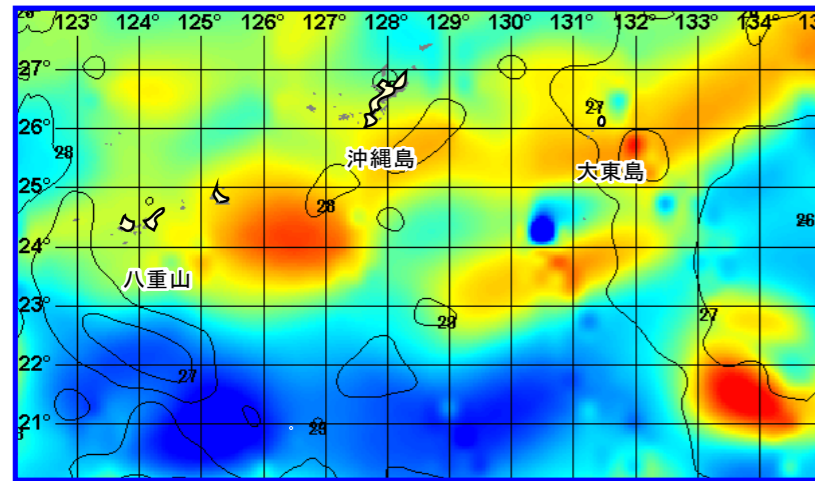


図1. 表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2012年8月27日)

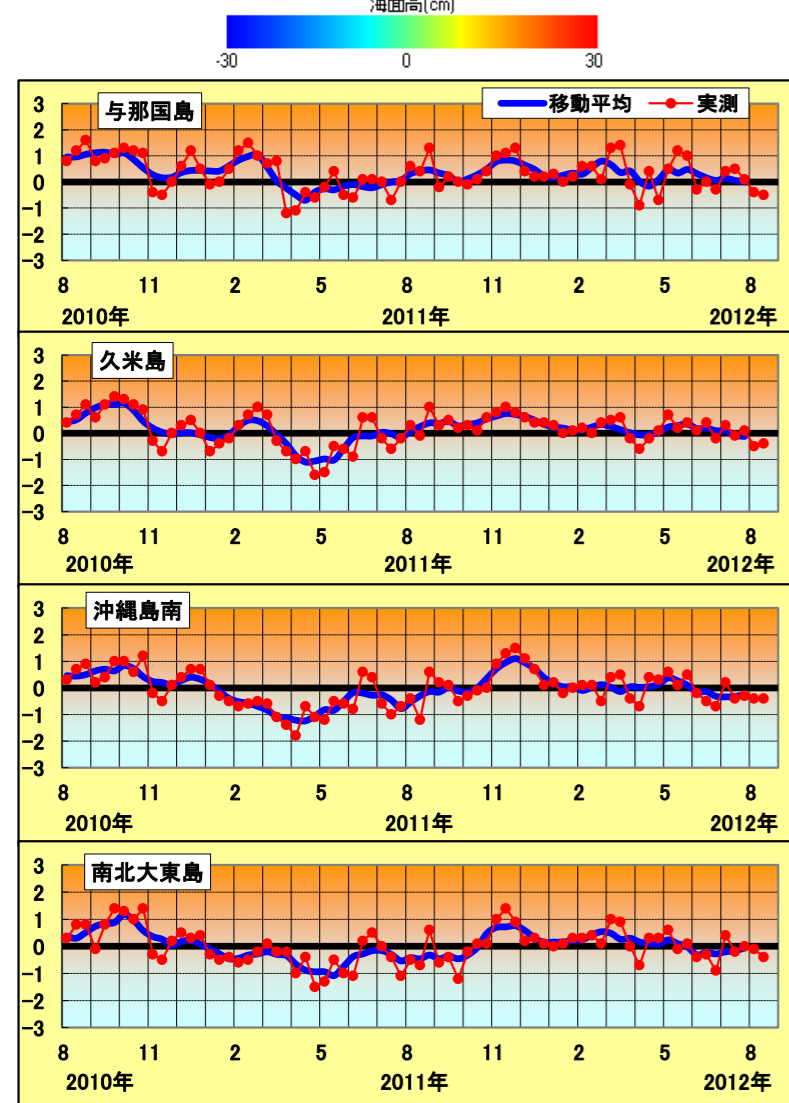


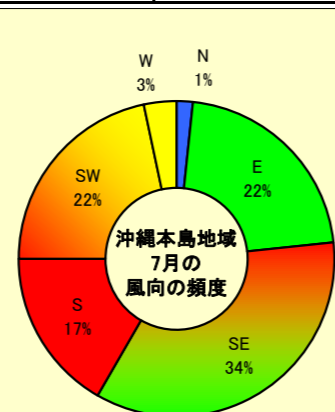
図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)

N 水温：8月の水温は、概ね平年並み(±0.5°C程度)で推移した。今後1ヶ月の水温は概ね平年並み(±0.5°C程度)で推移する見込み。

潮流：久米島近海の黒潮は平均的な位置を流れている模様。また、尖閣諸島近海では黒潮が流れ込みかなり強い北東向きの流れが発生している模様。一方、宮古島の南方、北緯23°45' 東経125°30' 付近には比較的勢力の強い高気圧性(時計回り)の中規模渦があり、その付近では時計回りの流れが発生している模様。

参考資料  
海水温・海流1ヶ月予報：8月31日気象庁地球環境・海洋部発表  
西日本海区别海況情報：8月30日発表長崎海洋気象台  
沖縄県地方1か月予報：8月24日沖縄気象台発表

8月の表面水温平年偏差	
与那国	やや低め
久米島	平均並み
沖縄島南	平均並み
大東島	平均並み



## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ、伊良部ではカツオ、シビの水揚げが多かった。

表1 7月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.6
クマガシ	1.7	0.0	1.2	0.0	2.9	0.0	11.1
沖サワラ	1.0	0.0	0.1	0.1	1.1	0.0	2.1
カツオ	0.3	0.0	0.4	0.4	1.1	19.4	21.2
キハダ	24.4	0.1	8.2	1.4	34.1	2.4	57.8
シビ	4.4	1.4	3.9	9.0	18.8	7.7	30.8
メバチ	1.9	0.0	1.3	0.1	3.3	0.0	4.5
計	33.8	1.6	15.1	11.0	61.5	29.6	128.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

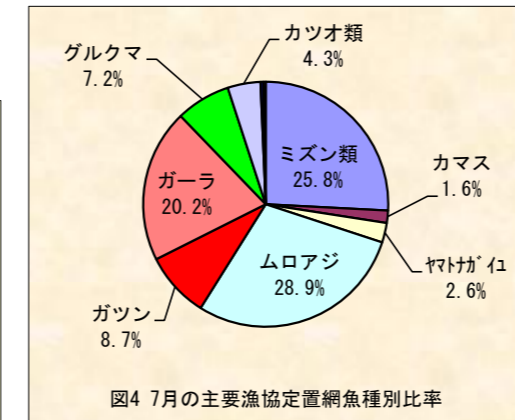
沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	9.3	13.1	30.7	21.0	26.1	100.2
2009年	40.5	25.9	38.3	33.8	17.1	155.6
2010年	65.5	36.4	56.1	27.3	63.5	248.8
2011年	24.3	47.8	26.1	38.5	17.8	154.4
2012年	26.7	34.1	-	-	-	60.8

表3 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	21.8	26.3	19.1	20.0	25.8	113.1
2009年	16.6	19.0	27.5	21.5	6.7	91.3
2010年	9.9	12.2	16.7	26.4	16.9	82.0
2011年	12.9	12.2	12.3	17.3	16.9	71.6
2012年	12.8	18.8	-	-	-	31.6

表4 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	1.2	0.4	1.8	3.1	7.4	13.8
2009年	1.8	0.3	5.1	3.5	6.0	16.7
2010年	6.8	0.6	1.1	2.0	2.9	13.4
2011年	12.9	0.5	0.8	6.2	11.2	31.6
2012年	2.3	0.2	-	-	-	2.5



定置網：7月の全体の漁獲状況は、13,994.9kgで先月(8,921.3kg)と比べて増加した。ムロアジの漁獲が全体の28.9%、ミズン類が25.8%、ガーラが20.2%を占めた(表5、図4)。



ウメイロモドキ(アカジュウグルクン)

糸満では、キハダ(10kg以上)が24.4t漁獲された。港川ではシビが1.4t漁獲された。知念では、キハダが8.2t、シビが3.9t漁獲された。沖縄市ではシビが9.0t漁獲された。伊良部ではカツオが19.4t、シビが7.7t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2~4に示した。更に過去4年間の1~12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。

7月のキハダの漁獲量は、34.1tで6月(26.7t)に比べて7.4t漁獲量が増加、昨年(2011年)の7月と比較すると13.7t下回った(表2、図3)。シビの漁獲量は6月(12.8t)と比べて6t増加した(表3)。シイラの漁獲量は6月(2.3t)と比べて2.1t減少した(表4)。

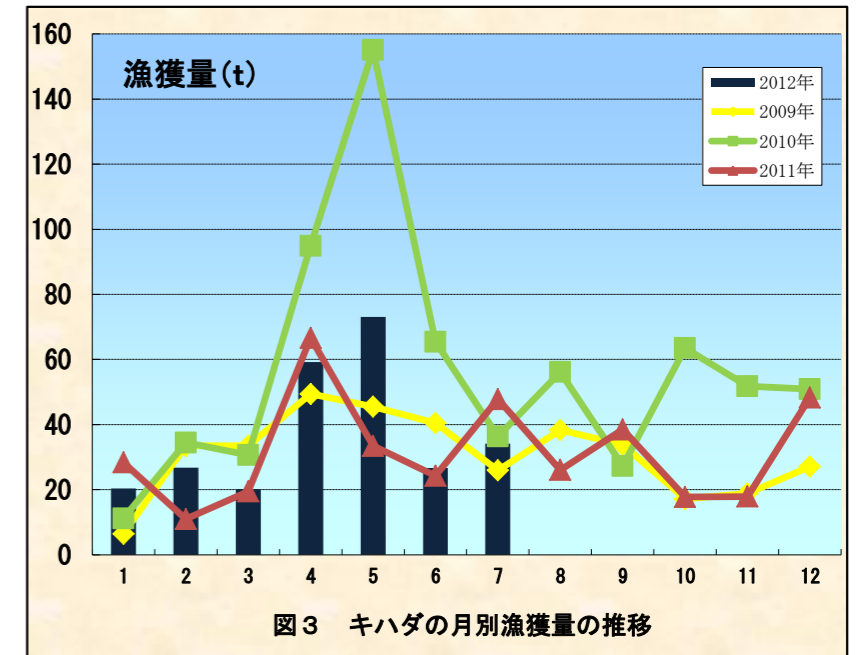


図3 キハダの月別漁獲量の推移

表5 7月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	278.2	1,738.1	0.0	0.0	907.0	23.9	341.5	178.2	3,466.9	3,924.6
カマス	119.3	62.6	0.0	0.0	2.5	32.3	0.0	2.5	219.2	224.9
ヤトカ'イ	75.7	63.1	0.0	0.0	10.7	127.6	50.6	19.2	346.9	346.9
ムロアジ	3,864.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	3,876.9	3,876.9
ガツン	686.8	293.7	0.0	0.0	47.8	99.7	35.6	1.0	1,164.6	1,172.2
ガーラ	986.8	934.7	0.0	0.0	108.1	489.9	105.1	87.6	2,712.2	2,749.9
グルクマ	601.3	50.4	0.0	0.0	29.4	124.3	0.0	160.5	965.9	1,007.9
カツオ類	173.8	205.5	0.0	0.0	0.0	202.4	0.0	0.0	581.7	581.7
タチウオ	0.0	30.6	0.0	0.0	0.0	17.9	0.6	1.0	50.1	50.9
アイゴ	0.0	5.2	0.0	0.0	24.1	9.8	2.1	0.0	41.2	59.0
合計	6,786.0	3,385.7	0.0	0.0	1,129.6	1,127.8	546.5	450.0	13,425.6	13,994.9

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。